

第5回 あびこ e モニターアンケート

「救急講習及びAED（自動体外式除細動器）の関心・認知度について」集計結果

アンケート送信日	平成30年1月9日（火）
実施期間	平成30年1月9日（火）から平成30年1月22日（月）まで
登録者数	276名
回答者数	165名
回答率	59.8%

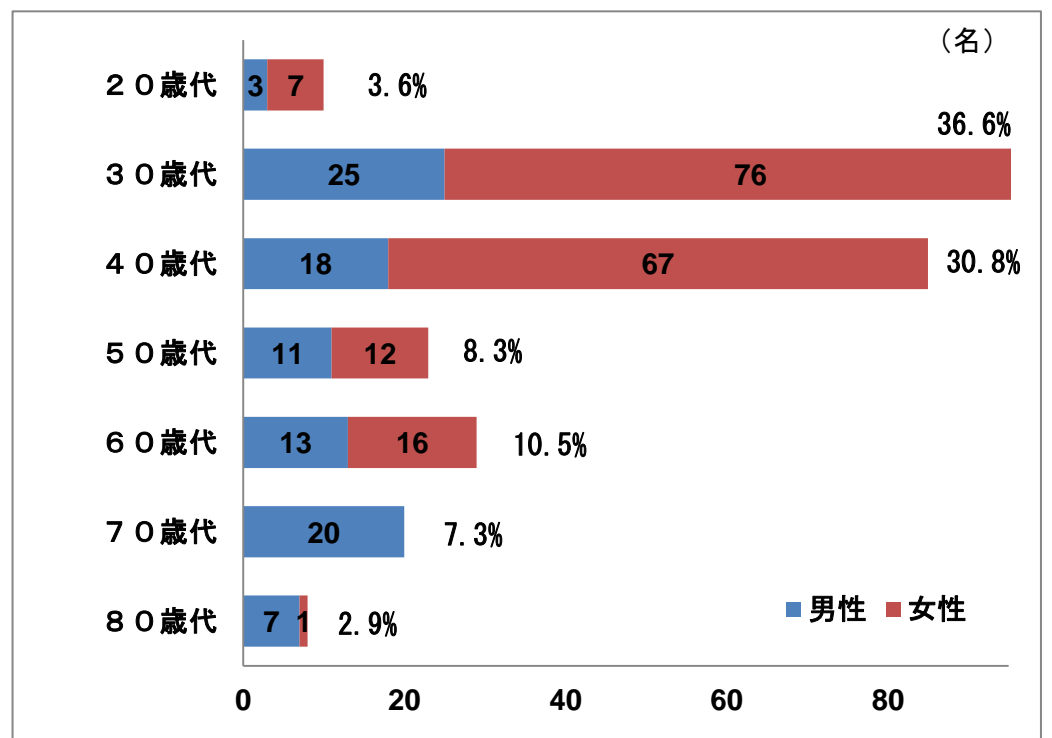
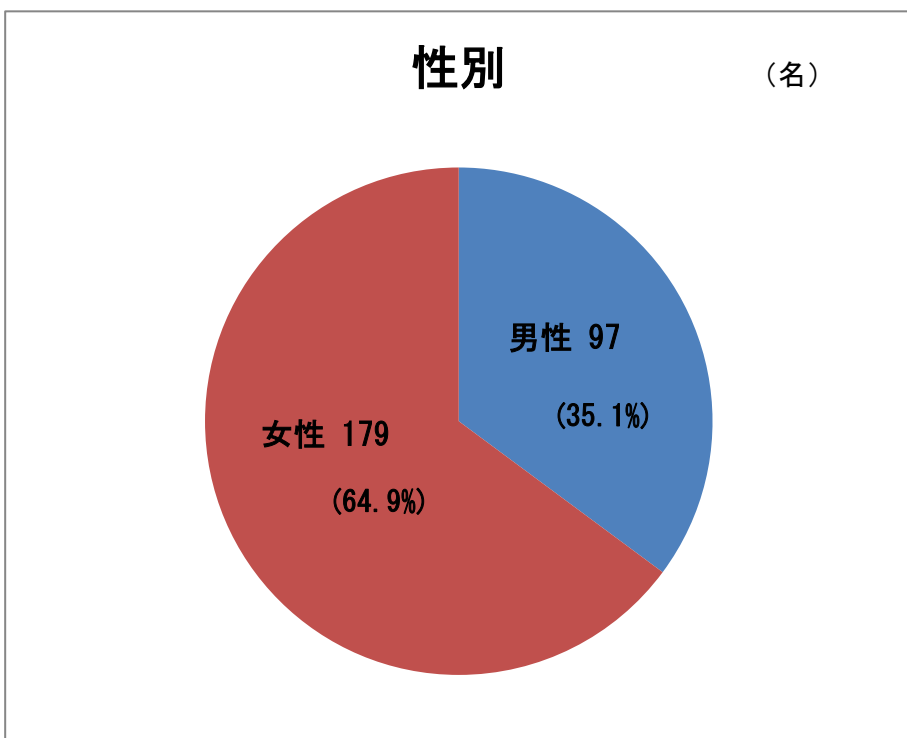
<実施の目的>

本市では、救命効果の更なる向上を図るためには、救急隊が到着するまでの間、その場に居合わせた人が、適切な心肺蘇生法の実施やAEDを活用することが重要と考えております。

今回は、救急講習及びAEDについての関心や認知度についてアンケートを実施します。

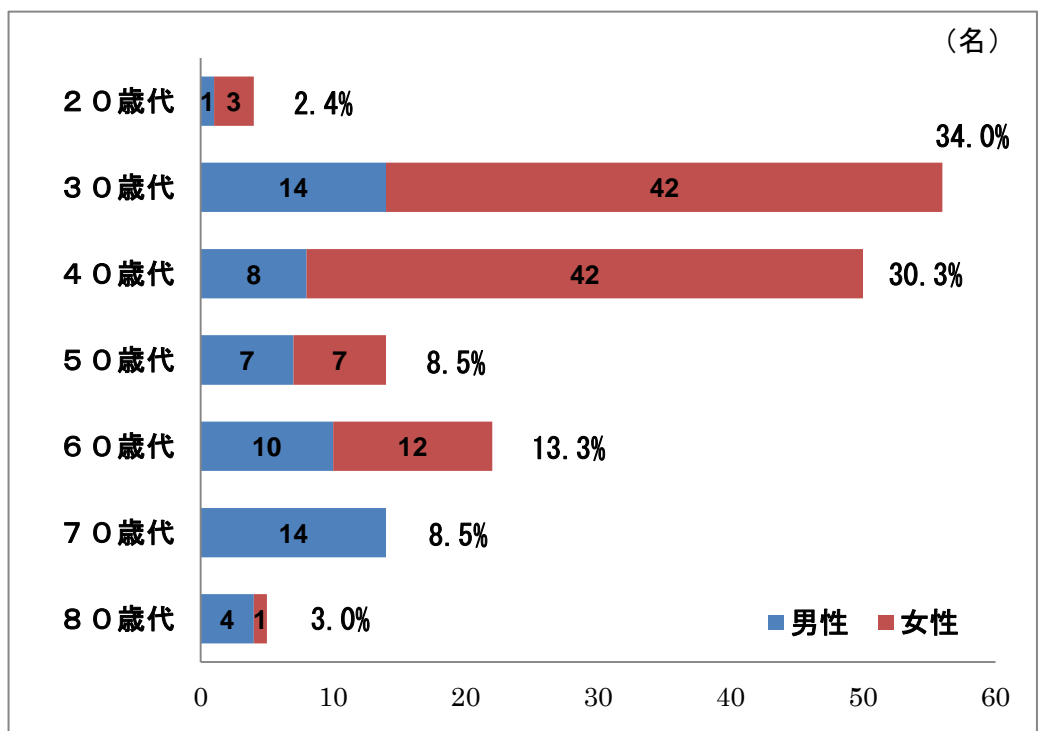
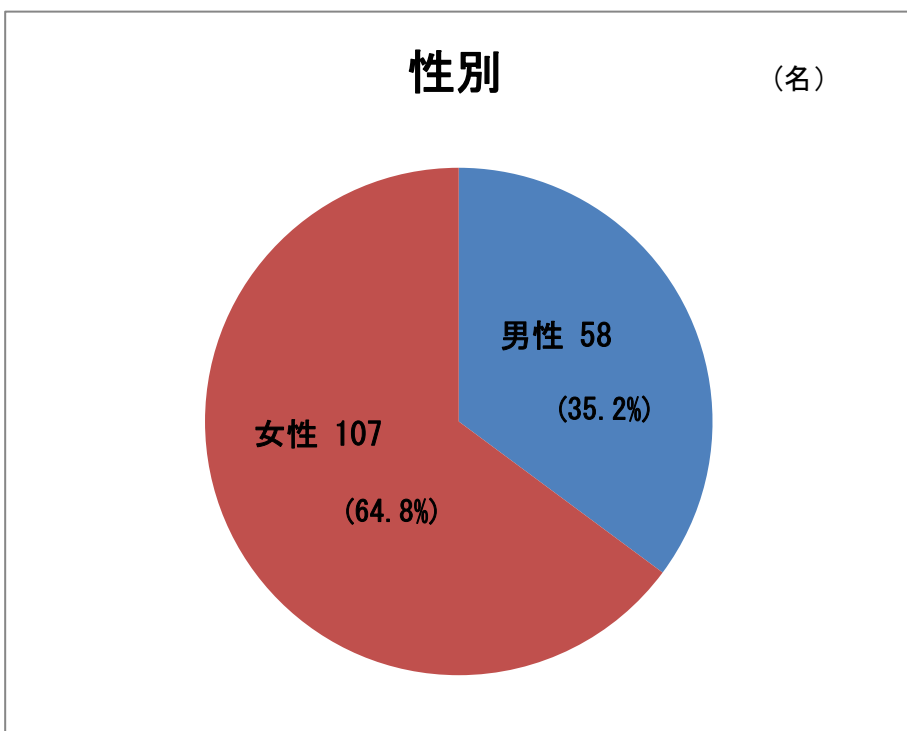
<あびこ e モニターアンケート登録者の内訳>

平成30年1月9日現在



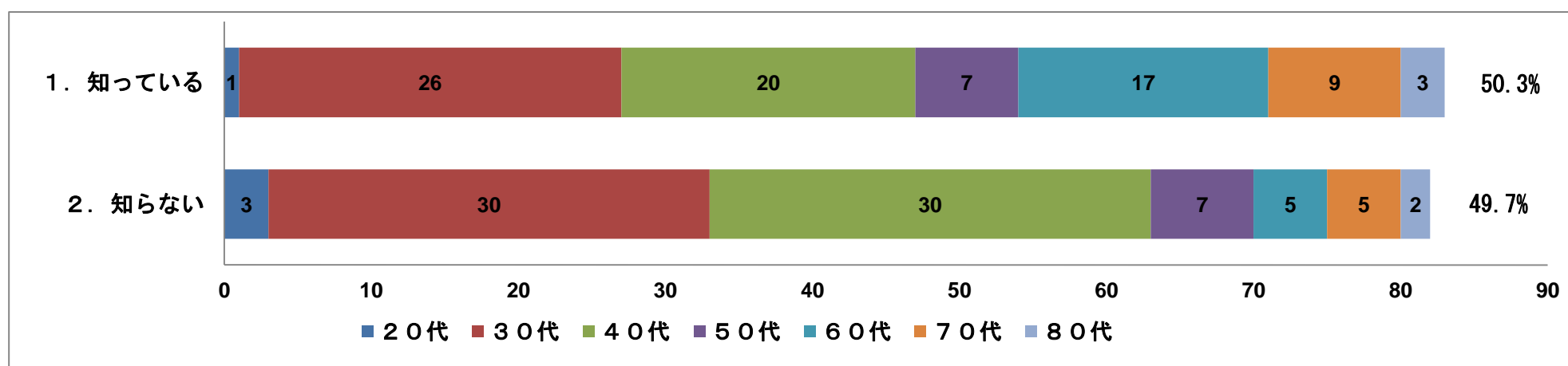
<アンケート回答者の内訳>

平成30年1月22日現在



問1 我孫子市消防本部で心肺蘇生法を学ぶ救急講習を実施していることを知っていますか。

(名)

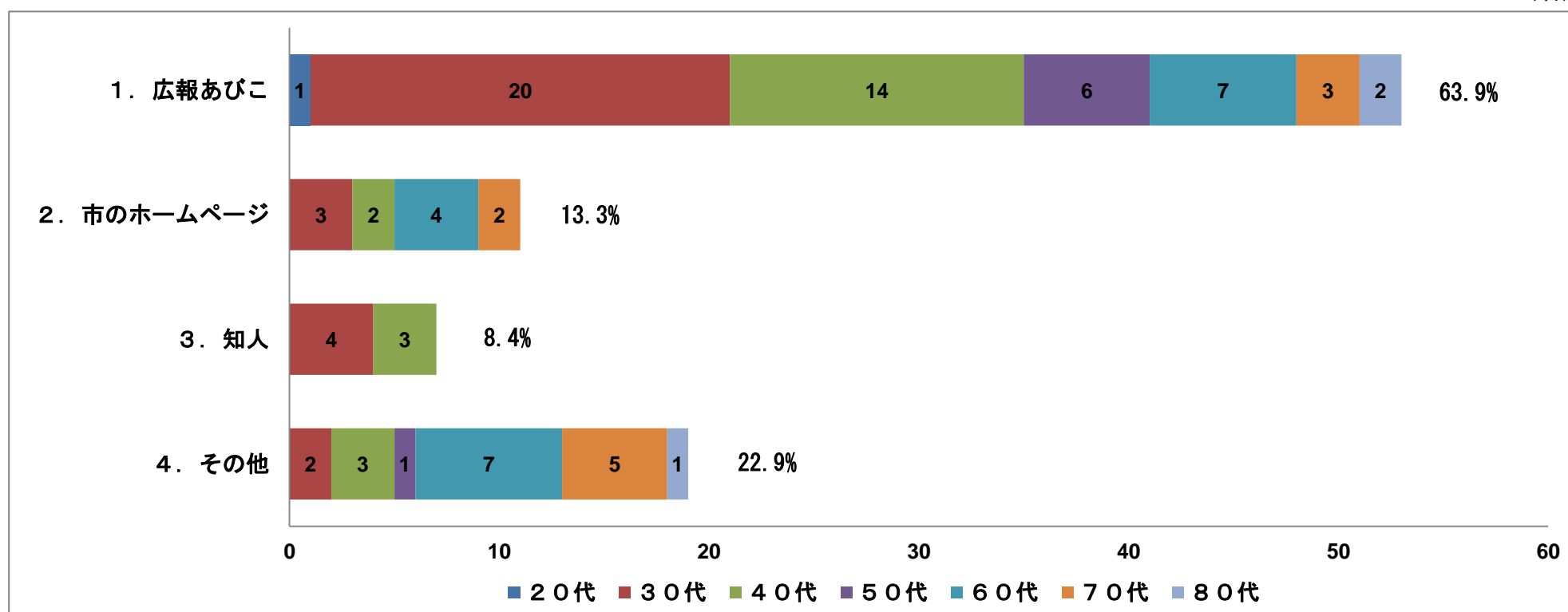


<コメント>

約半分の方は知らないということを受容し、市民の皆様にもっと知っていただき、心肺蘇生が浸透していければと考えております。

問2 問1で「知っている」と答えた方にお伺いします。救急講習を何で知りましたか。(複数選択可)

(名)



<その他>

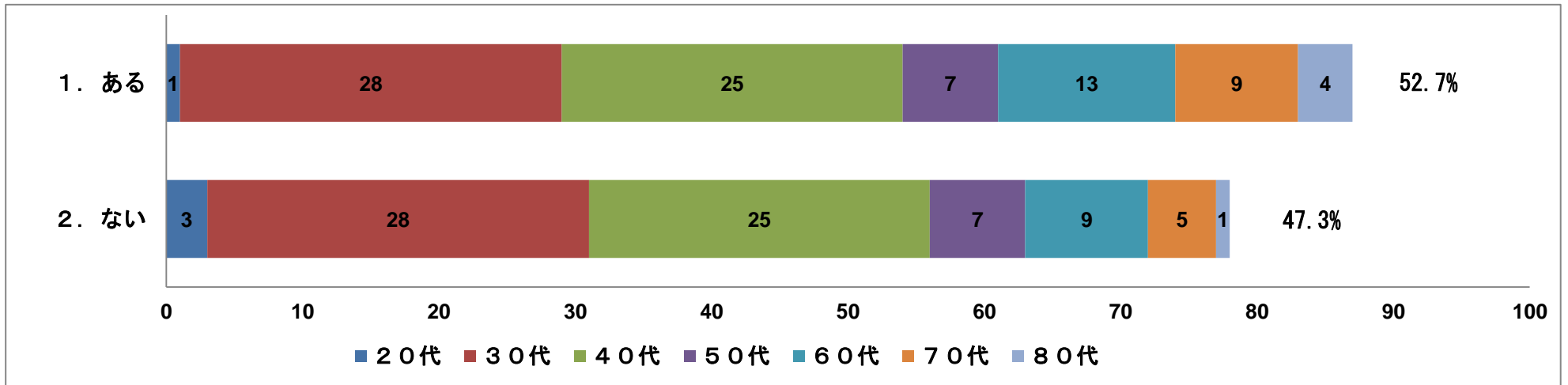
1	自治会、町会、マンション等 ※同様回答多数あり
2	職場、会社等 ※同様回答複数あり
3	防災訓練 ※同様回答複数あり
4	ボーイスカウト、ガールスカウト
5	各自治体の消防署で、救急講習を実施していることを大学で教わっていた。
6	のびのび継続学級で知った。
7	他の自治体でも実施しているから
8	配偶者

<コメント>

救急講習開催時には、広報あびこに掲載しておりますが、他の媒体による広報を考えていきたいと思えます。

問3 救急講習を受けたことがありますか。

(名)

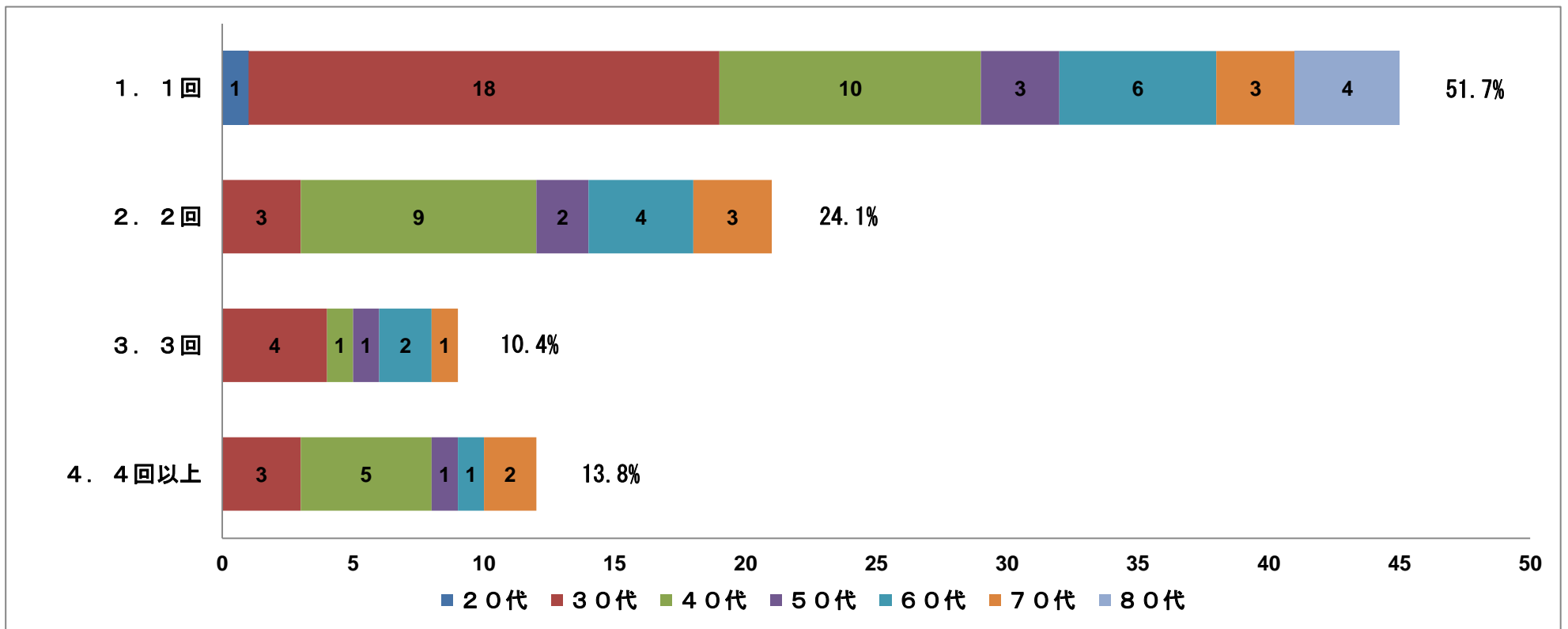


<コメント>

47パーセントの方が受講したことがないところを重視し、一人でも多くの方に受講していただけるよう努力していきます。

問4 問3で「ある」と答えた方にお伺いします。講習は何回受けたことがありますか。

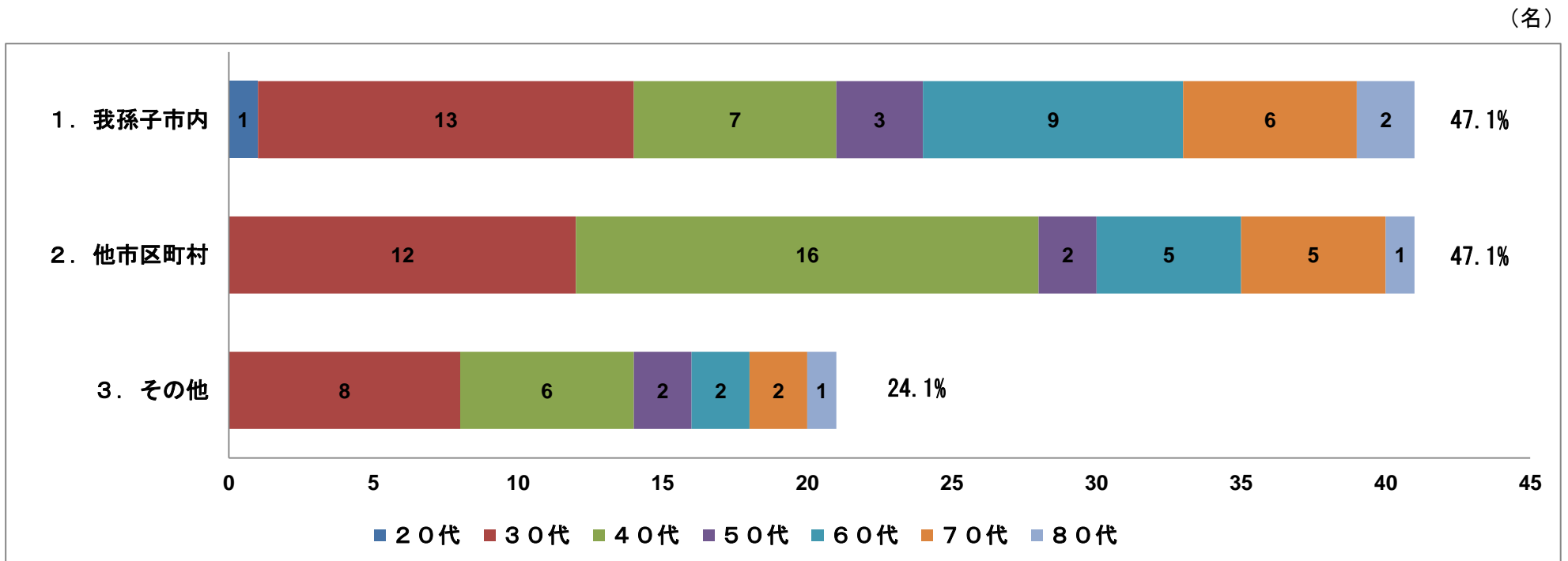
(名)



<コメント>

心肺蘇生法やAEDの使い方を忘れないためには、2～3年に1度受講することが望ましいと考えておりますので、1回の受講だけにとどまらず引き続き受講していただけるよう周知したいと思います。

問5 問3で「ある」と答えた方にお伺いします。講習はどこで受けましたか。
(複数選択可)



<その他>

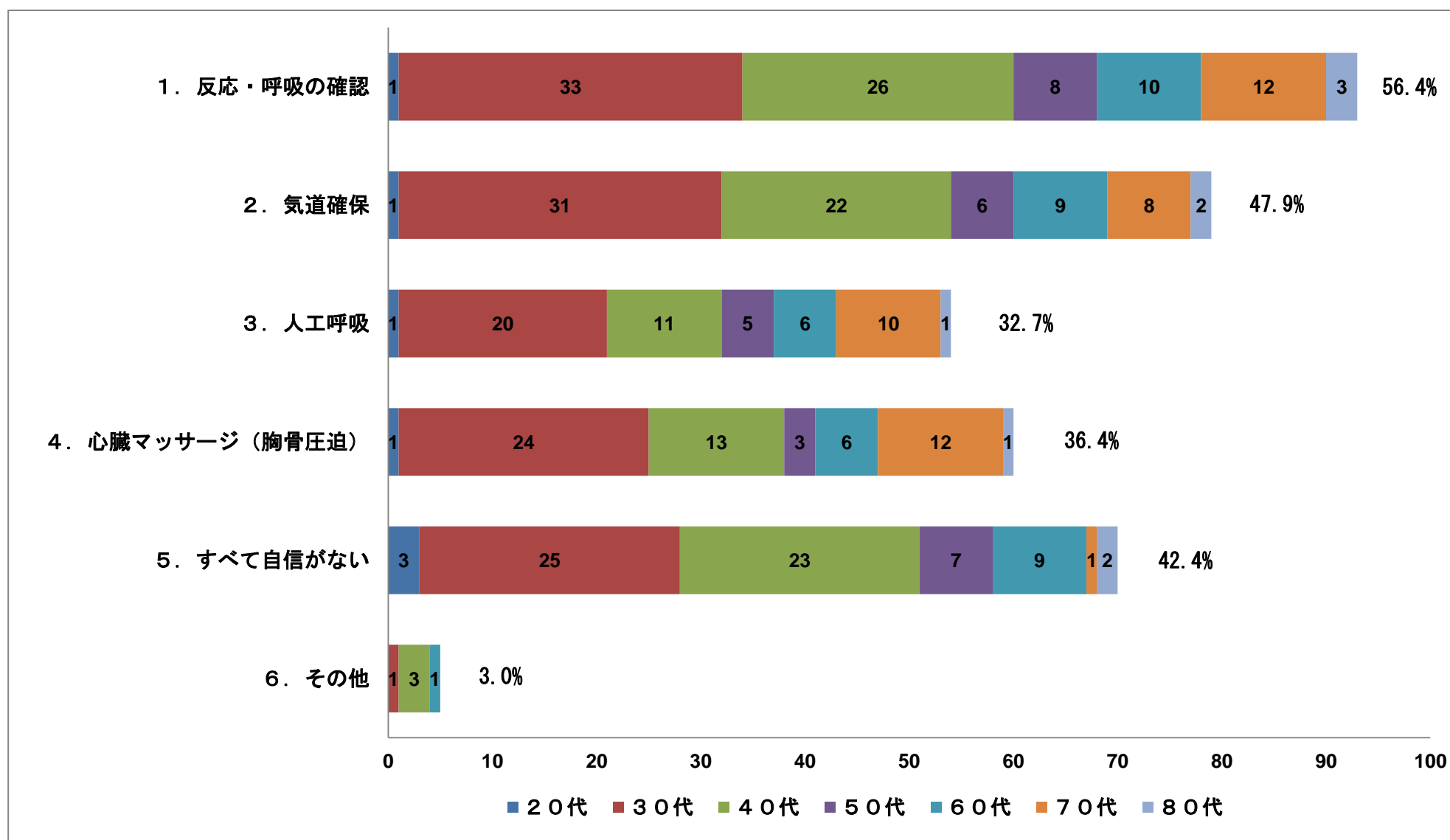
1	職場、会社等 ※同様回答多数あり
2	居住のマンション ※同様回答複数あり
3	大学や職場
4	教習所と職場で受けました。
5	勤務先 マンションの防災訓練
6	職場関係の講習会都内コミュニティセンター等
7	千葉県生涯大学校の授業で
8	短大や教習所
9	大学の授業
10	保育の実習にて講習をうけました。
11	プール指導のための校内研修
12	免許を取得する際の、教習所にて。
13	東京都

<コメント>

様々な場所で救急講習を受講する機会が増えておりますが、引き続き啓発していきたいと思っております。

問6 次の応急手当のうち、あなたが実施できる項目を選んでください。(複数選択可)

(名)



<その他>

1	色々講習を受けましたが自信がありません。
2	3, 4 も知識としては知っているものの、できるかとなると自信がない。
3	講習と訓練は10年近く前なので、忘れてしまった。
4	知識はあるけど、実際の現場で実施できるかわからない。
5	やり方は覚えているが、実際にやったことは無いので不安

※その他で「AED」とあったのは、問10と重複するため除きます。

<コメント>

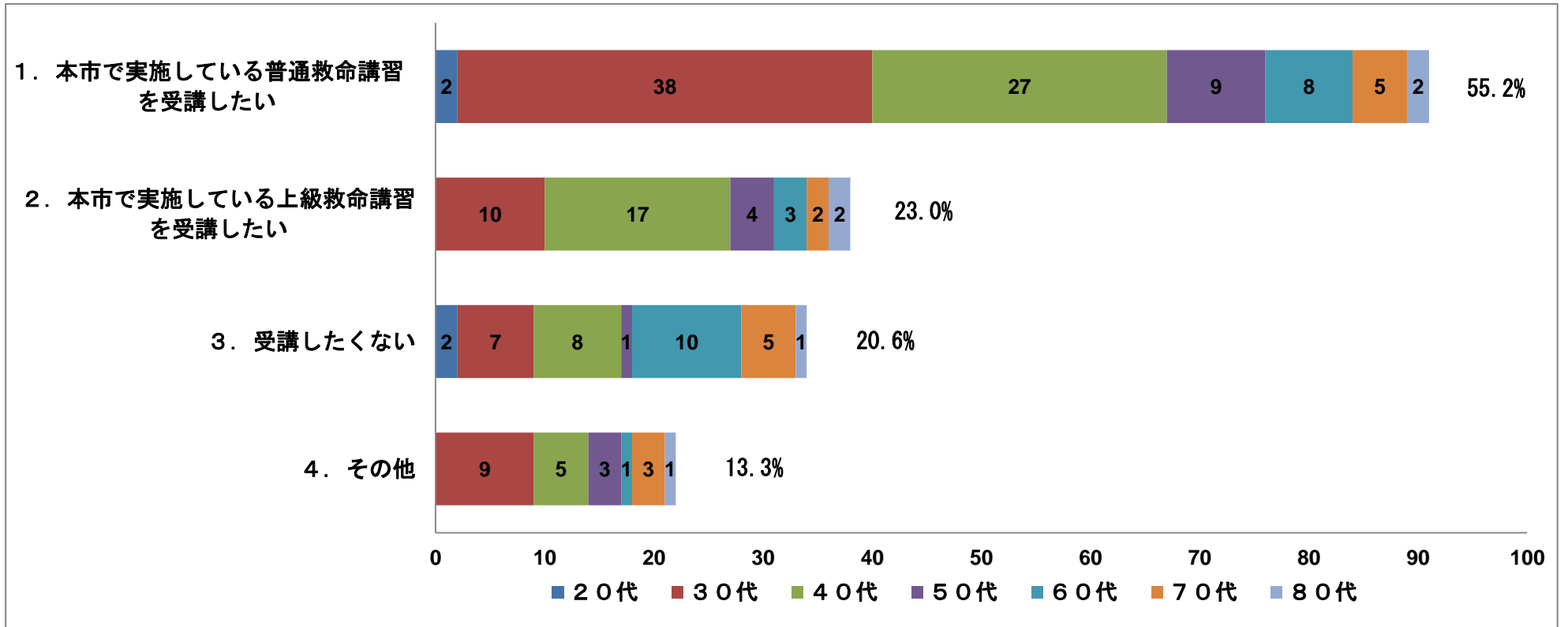
心肺蘇生を行うのを躊躇する場合は、胸骨圧迫のみを実施するようにしてください。
一人だけではなく助けられる人を集めて協力し蘇生していただけますようお願いします。

問7 救急講習を受講したいと思いますか。

※ 普通救命講習は3時間の講習となります。

※ 上級救命講習は8時間の講習となります。

※ 受講者が15人以上集まれば皆様の地域に講師を派遣しています。



<その他>

1	職場、会社、自治会、マンション等で受講している。 ※同様回答複数あり
2	子供がまだ小さくいける時間がない。
3	子供を預けたり一緒に参加できるなら是非受けたい。
4	子供を預けられるなら受講したい。
5	子供が小さいので、今はなかなか難しいが、時間に余裕ができたなら受講してみたい。
6	なかなか時間が取れない。
7	今はあまり時間が無いので、時間があるときに受けてみたい。
8	受けてみたい気はするが、受講しても実際にやる自信が持てなそうで、迷う。
9	受講したいができるかどうか自信がない
10	受けたいが育児が忙しいので難しい。
11	考えていない。
12	時間が長いので受講したいとは言えない。
13	平日開催なら、出られない。
14	機会があれば
15	講習に要する時間が長すぎると思います。
16	忘れた頃にまた受講したいです。
17	どちらとも言えないので。
18	受講して、自信を持てるようにしないとと思いつつ、なかなか足が運ばない。

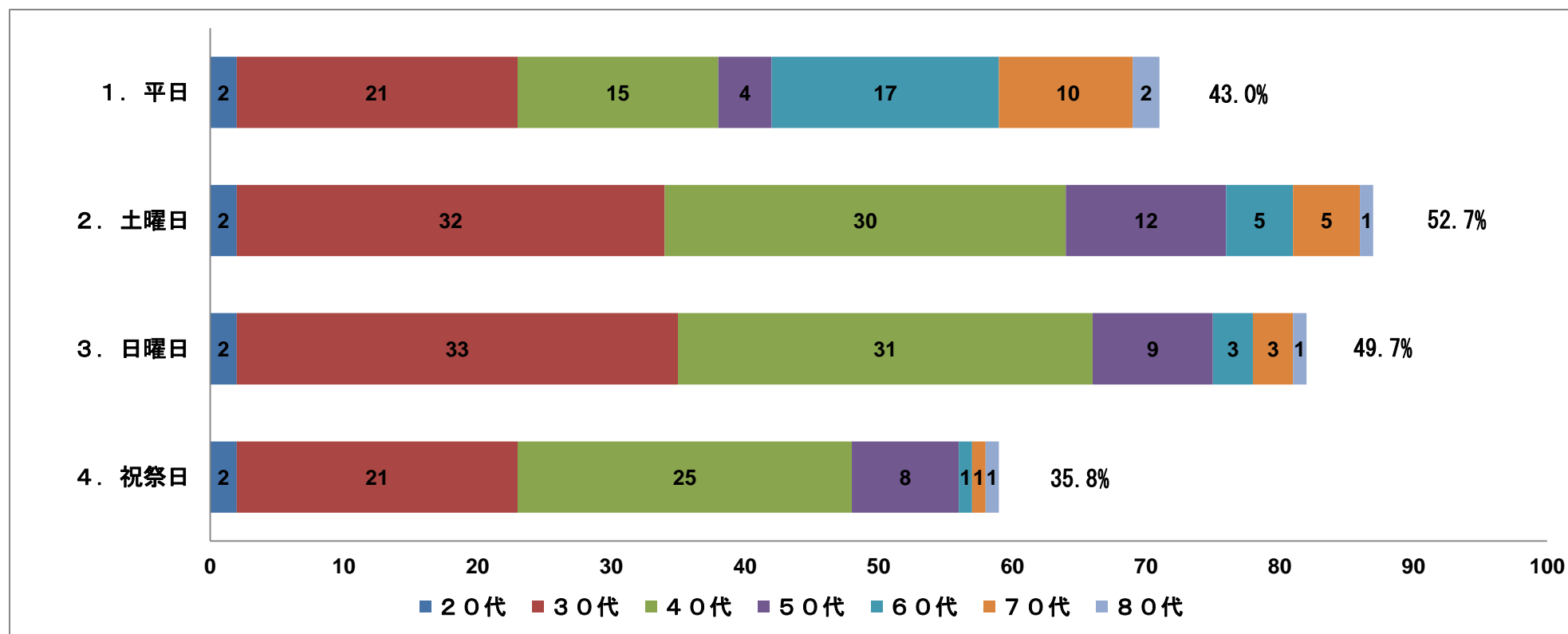
<コメント>

消防本部主催の救急講習は年5回実施しております。

これからも皆さんの希望に沿えるよう実施させていただきます。

問8 救急講習の開催日について、参加しやすい日を選んでください。(複数選択可)

(名)



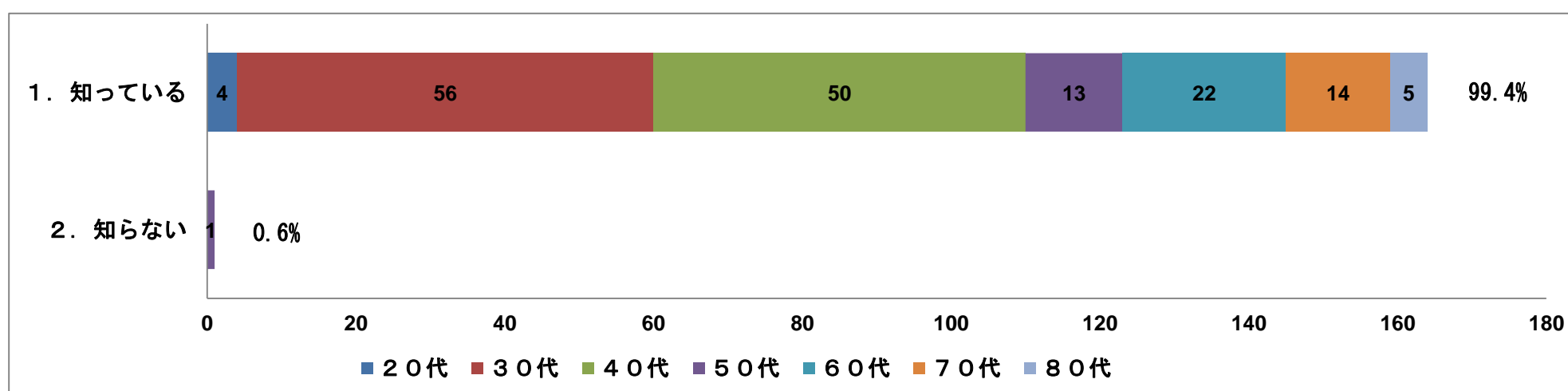
<コメント>

現在、消防本部主催の各救急講習は土曜日に実施しております。

これからは、より多くの方に受講していただけますよう、実施日時や実施場所についても考慮したいと思います。

問9 あなたはAEDを知っていますか。

(名)

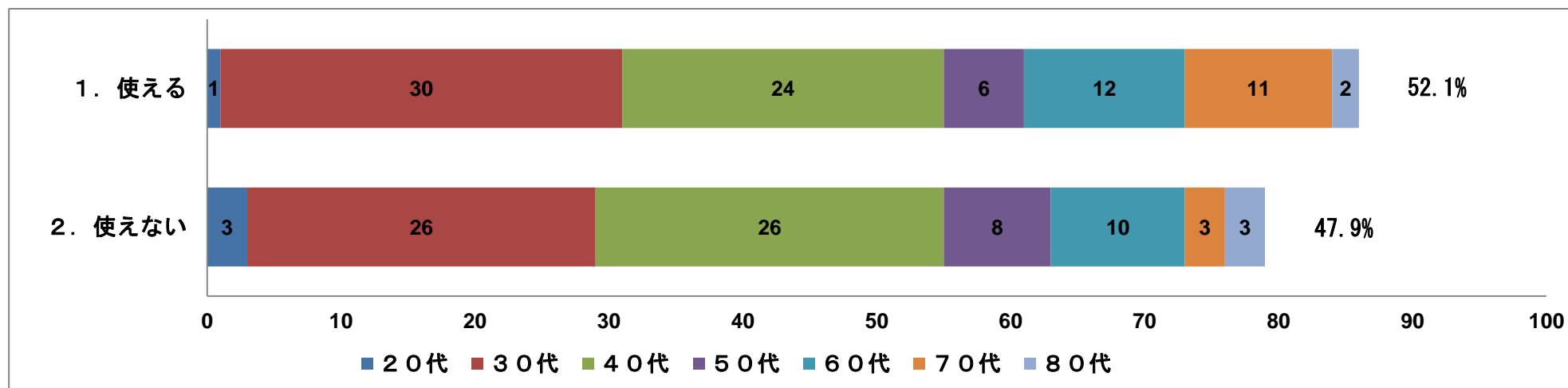


<コメント>

AEDが皆様に認知していただけていることを確認することができました。

問10 あなたはAEDを使えますか。

(名)

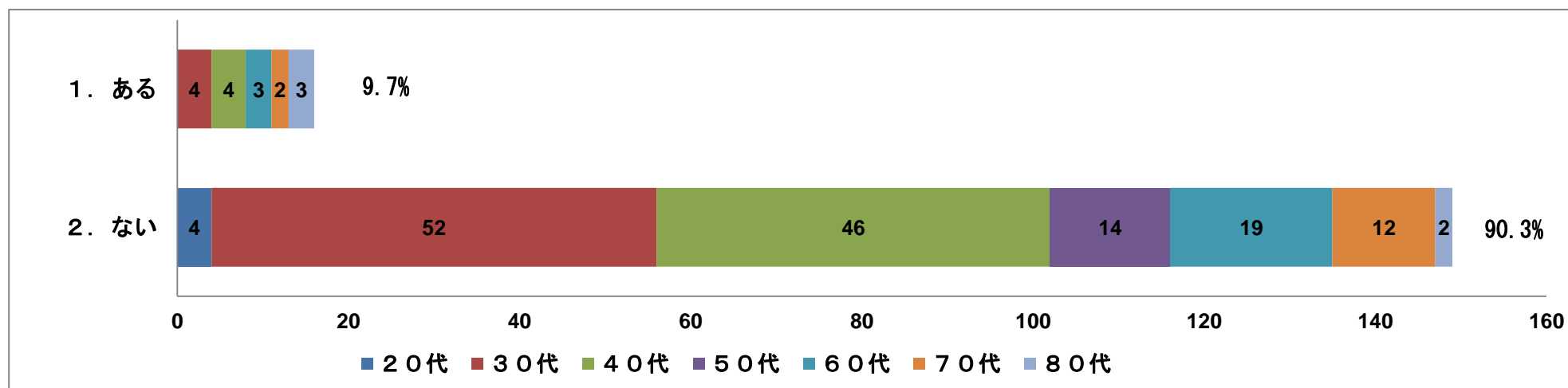


<コメント>

皆様の認知度に比べ、使える方が少ないと思われるので、救急講習を受講していただけるよう努力したいと思います。

問11 実際にAEDを使用したことがありますか。

(名)

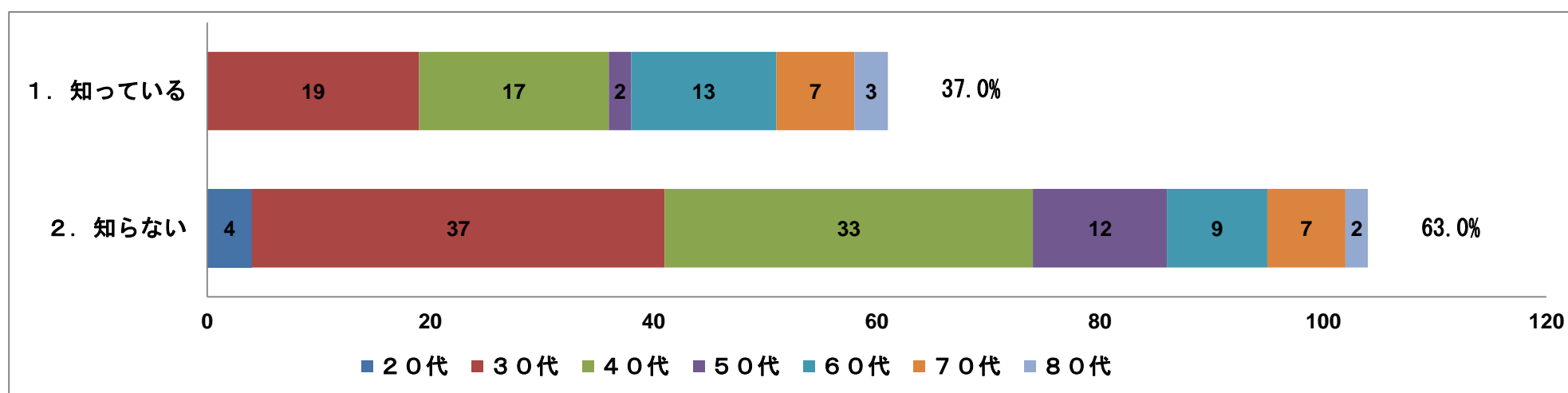


<コメント>

実施する場面に遭遇することは稀だと思いますが、いざという時に備えていただくことが重要だと思います。

問 1 2 我孫子市消防本部でAEDの取り扱いを学ぶ救急講習を実施していることを知っていますか。

(名)



<コメント>

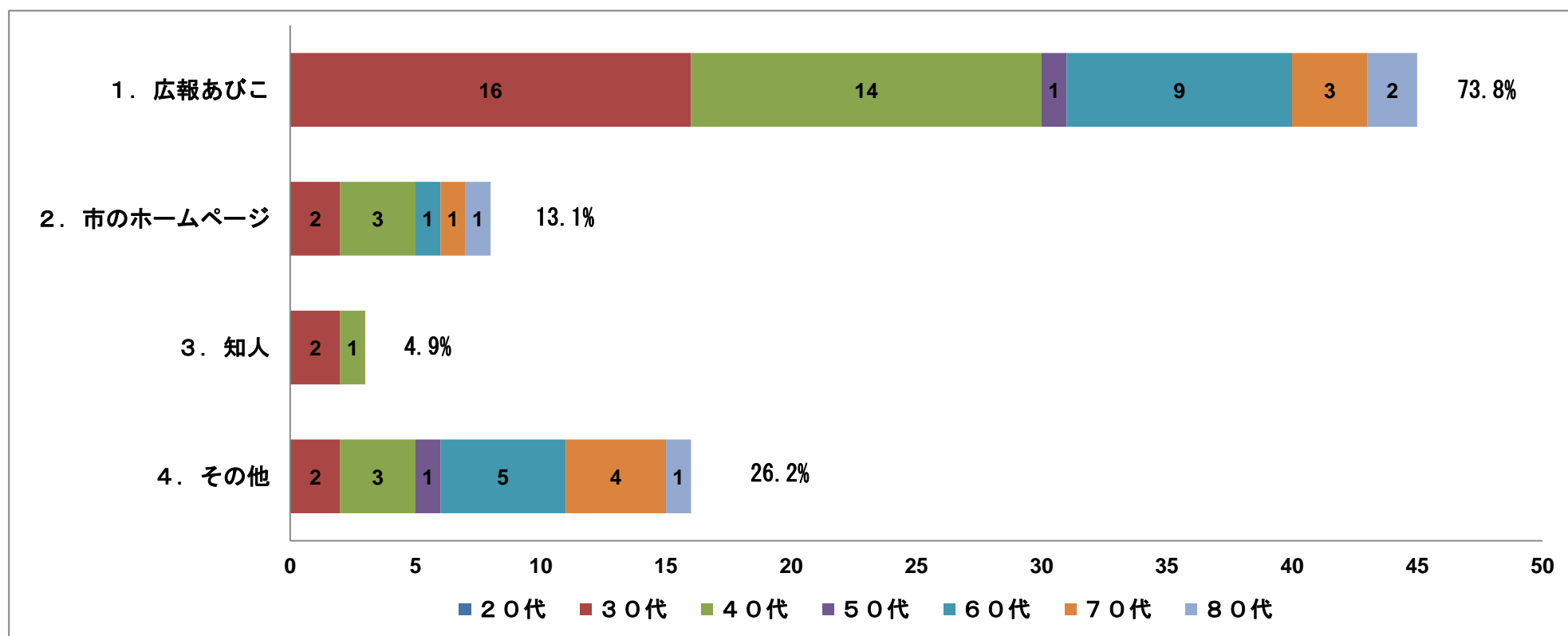
市民の皆様に周知できていないことを痛感しました。

これからは、多くの皆様に知っていただけるよう工夫していきたいと思えます。

問 1 3 問 1 2で「知っている」と答えた方にお伺いします。救急講習を何で知りましたか。

(複数選択可)

(名)



<その他>

1	自治会、マンション等 ※同様回答複数あり
2	職場、会社 ※同様回答複数あり
3	防災訓練 ※同様回答複数あり
4	以前救命講習を受けたとき、AEDも受けたかったが講師の消防士が、あなたは高齢者で、他人を救助するより救助される立場になるので、その必要はないと断られて受けられなかった。我孫子市はおかしいと思う。その後、私は印西市の消防士から受けた。
5	のびのび継続学級でやった講習にAEDがあった。

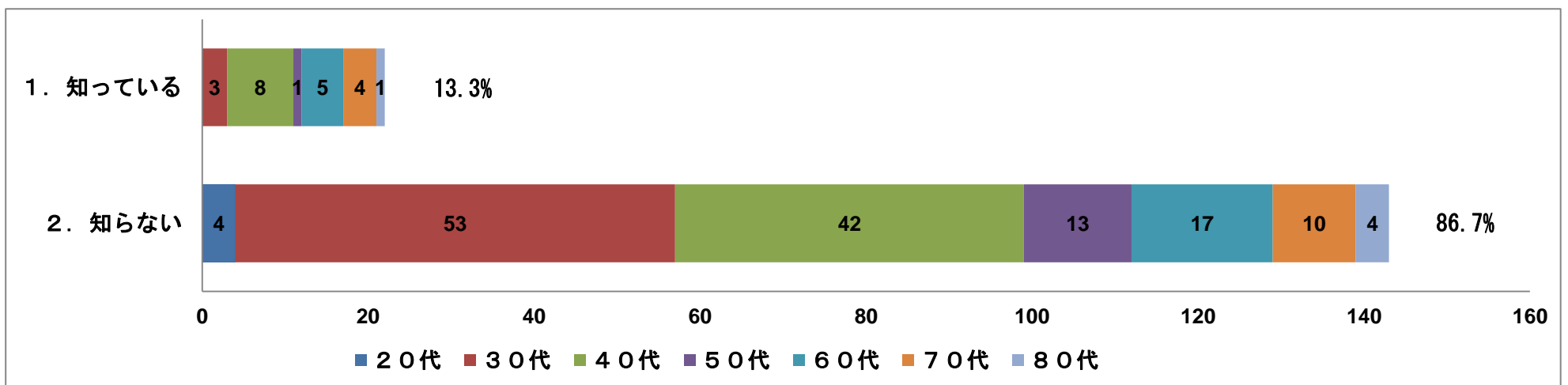
6	子供が通っている少年野球チームの救急講習に参加した時
7	他の自治体でも実施しているから
8	配偶者

<コメント>

消防本部主催の救急講習については、広報あびこで周知しておりますが、これからは、SNSの活用などを考えていきたいと思えます。

問14 ホームページにAEDの設置場所について掲載されているのを知っていますか。

(名)



<コメント>

現在、市内の公共施設に設置してあるAEDの場所を掲載しておりますが、これからは、民間の事業所にあるAEDにつきましても、事業者の協力により掲載し皆様に周知していきたいと考えております。

自由記述欄

問15 救急講習やAEDに関することも含め、市政に対してご意見やご感想がありましたらご記入ください。(自由記述)

(43件)

(1) 消防本部警防課(救急講習やAEDに関することを含む。)に関するご意見やご感想

1	講習の機会を増やしてほしい。 <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>
2	講習をしているのを初めて知りました。是非参加したいです。施設などにも情報を貼り出して講習の認知をされたら良いのではと思いました。 <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p>
3	近隣センターや子育て支援施設などで気軽に受講できるといいです。 <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p>
4	自治会でもAEDの使い方を教えてもらいました。誰でも使えるように講習を気軽に受けられるようにしてほしいです。 <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>
5	いざというときのためにAED講習に参加する人が増えると良いと思います。都合がつけば参加したいと思っています。 <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p>
6	今回のテーマについて、自分がいかに関心が少なかったか、以外でした。そして、あらためて最低限でも講習等あれば、受けなければいけないと反省した次第です。 <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p>
7	自治会の防災訓練で実施している程度で十分ではないかと思えます。更に対応できる方を増やすのであれば長寿大学の生徒は4年間もの間勉強されているのでその間に資格を取って戴くようなことをして戴き単なる暇つぶしに4年間血税を使って時間を使うのではなく社会貢献出来ることに取り組んで戴くと市民の評価も変わってくると思えます。 <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p>
8	もっと多くの方が講習を受けて救急の知識を身に付けてほしい。 出前講習などの実施 <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p>
9	実際その場にあったとき、一人ではできるか不安である。年に2回くらい講習会を色々なところで行ってほしい。 <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p>
	【警防課 回答】 15人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しております。 個人での受講につきましては、消防本部主催の救急講習会に参加していただけたらと思えます。
10	ホームページにAEDの設置場所が掲載されているのを知らなかった。もっとアピールした方が 良い。 <p style="text-align: right;">(50代 男性)</p>
11	自治会等、自宅に近いAEDの設置場所を表示してほしい。 AEDの設置されてない施設等は、付近の設置場所を記して欲しい。 <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p>

1 2	人命救助優先の考え方に立てば、A E D設置場所については、公共施設のみならず、民間の設置場所についても（民間情報の更新は難しいと思うが検討して）公表して周知徹底をはかるべきではないか。	(70代 男性)
	【警防課 回答】 現在、市内の公共施設につきましては、A E Dの設置場所をホームページで公表しております。民間施設に設置してあるA E Dの利用につきましては、事業者の協力をいただいた上で市民の皆様へ公表していきたいと考えております。	
1 3	年に1度は受講して忘れないようにしたいです。	(30代 女性)
1 4	職場関係で消防署にて講習を受けました。まだ緊急時に人を相手に実施したことはありませんが、2回受けましたのでできる自信はあります。	(60代 男性)
	【警防課 回答】 ありがとうございます、心肺蘇生法やA E Dの使い方を忘れないためには、2～3年に1度受講することが望ましいと考えておりますので、引き続き受講していただけますようお願いいたします。	
1 5	一時期、啓蒙をよくみたが最近見聞きしなくなったような気がします。一般にもっと広報するといいかなあと感じました。	(40代 女性)
1 6	もっとPRをしたら如何ですか。	(80代 男性)
	【警防課 回答】 季節毎に救急に関することにつきましては、各機関と連携し周知しておりますが、より多くの方へ心肺蘇生法が浸透するようこれからも広報していきたいと思っております。	
1 7	救急講習は大変重要であり機会があれば受講したいが自信がなく決心がつかない。	(60代 女性)
1 8	家族のために学ばなければと思うのですが、気軽に行きづらいです。	(40代 女性)
	【警防課 回答】 普通救命講習では、初めての方に対しましても講師の救急隊員が丁寧に指導する様心掛けておりますので、是非受講してみてください。	
1 9	救急対応を必要とする機会はいつくるか分からないので、広報活動はつねに行っている必要があると思っております。	(60代 男性)
	【警防課 回答】 心肺蘇生法やA E Dの使用方法、救急講習の案内についてはホームページや広報あびこで周知しておりますが、これからは、SNSの活用などを考えていきたいと思っております。	
2 0	大規模な公共施設には数台の設置が必要。 市としてのA E Dに関する事項(救える命がある)の広報活動を活発化させる。	(70代 男性)
	【警防課 回答】 現在、市役所に5器、けやきプラザに3器のA E Dを設置しております。 心肺蘇生法やA E Dの使用方法、救急講習の案内についてはホームページや広報あびこで周知	

	しておりますが、これからは、SNSの活用などを考えていきたいと思います。
2 1	<p>実際に使えるかどうかを考えると難しいが近くの学校辺りで地域の人に参加を呼び掛けて実施してくれると受講しやすいので何度か講習の機会を与えてほしいです。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 自主防災訓練などで心肺蘇生法やAEDの取り扱いについて周知しております。 15人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しております。 個人での受講につきましては、消防本部主催の救急講習会に参加していただけたらと思います。</p>
2 2	<p>これまで、消防署を招いた自治会の簡単な講習会に3回位参加したことがあります。また、会社では普通救命講習会を定期的実施しています。ただ、実際、心肺蘇生の応急手当に対して違う病気の可能性、法的責任などを考えると躊躇してしまいそうです。それら払拭できる内容の周知があると良いのではと思います。</p> <p>また、これら将来、スマホのカメラで遠隔で全部指示受けるなどになりそうですよね。</p> <p style="text-align: right;">(40代 男性)</p> <p>【警防課 回答】 心肺蘇生時、感染の恐れがあると思われた場合は、胸骨圧迫のみを行うようにしてください。 善意による応急手当を行った場合は、刑事上、民事上の責任を問われることはないと考えております。心肺蘇生法やAEDの啓発の際には、そのようなことにつきましても説明していきたいと思っております。</p>
2 3	<p>救急法は高齢者でも講習を受けているのと否では大きな違いがあると思います。</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p> <p>【警防課 回答】 心肺蘇生法は、老若男女問わず受講していただくことが必要と考えますが、特に高齢者の方へ周知することは、身近な家族や友人を守ることができると考えております。</p>
2 4	<p>小学生や中学生など、子どもたちにも、知ってもらう方が良いと思う。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 小学5年生以上を対象にチャレンジコースという入門コースを実施し、若いうちから救命について学習する取り組みをしております。 これからもより多くの生徒たちへ実施できるよう取り組んでまいります。</p>
2 5	<p>学校や支援施設などでもAEDの使い方を習えたらいいと思う。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 市内小中学校や保育園の先生を対象とした救急講習は毎年実施しております。 学校や支援施設などでの講習につきましても、実施できるよう取り組んでまいります。</p>
2 6	<p>銀行等の近郊で必要時借りられるか。</p> <p style="text-align: right;">(70代 男性)</p> <p>【警防課 回答】 民間施設に設置してあるAEDの利用につきましては、事業者の協力をいただいた上で市民の皆様へ公表していきたいと考えております。</p>
2 7	<p>自治会防災訓練でAEDについて、学ぶ機会があれば良いかな。 子どもの誤飲を吐き出す仕方、人形の赤ちゃんを背中叩いて飴がでてくる、体験をテレビかな？見たことあります。やってみたいです。</p>

	<p>そういった、体験が気軽にできたら良いと思います。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 自主防災訓練などで心肺蘇生法やAEDの取り扱い訓練については申込時に打合せを行い自治会の意向に沿えるよう取り組んでおります。 15人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しております。 個人での受講につきましては、消防本部主催の救急講習会に参加していただけたらと思います。</p>
28	<p>AEDを探して使う時間よりも電話で救急車を呼んだほうが早い。</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p> <p>【警防課 回答】 地域や施設によってはAEDが身近にある場合があります。救急隊が到着する前にAEDを使用した場合の社会復帰率は、救急隊が到着するまでAEDが使用されなかった場合に比べ、約2倍以上になります。救急車の要請と同時にAEDも依頼することが非常に重要と考えておりますので、ご理解のほどお願いします。</p>
29	<p>AEDの設置場所を多くしてほしい。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 現在、市内の公共施設につきましては、AEDの設置場所をホームページで公表しております。 民間施設に設置してあるAEDの利用につきましては、事業者の協力をいただいた上で市民の皆様へ公表していきたいと考えております。</p>
30	<p>泉の自治会実施の防災訓練の際、隊員の実演を見ました。怖がらないでAEDを使って下さい、との事で、キットを起動させると、音声に寄る説明が有りました。有事には安心して利用出来ると思いました。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 ありがとうございます。AEDはどなたでも安心して利用できるようになっておりますので、有事の際には落ち着いて使用してください。</p>
31	<p>もっとおおいに講習会をアピールして学ぶ機会を多くしてほしい。学校でも教える機会を作ったらいいと思う。親子講習など。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 15人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しておりますので是非活用してください。</p>
32	<p>消防署は行き難い場所にあるので、講習は、駅の近くとか気軽に行ける場所で開催して下さると参加し易いのかなと思います。 我孫子に人脈もなく、勇気もないので、個人で15人集めるのは難しいです。</p> <p style="text-align: right;">(30代 女性)</p> <p>【警防課 回答】 個人での受講につきましては、消防本部主催の救急講習会に参加していただいております、これからは、地区ごとでの救急講習会につきましても検討していきたいと考えております。</p>
33	<p>再送信ありがとうございます。 救急講習を数年前に受講したく問い合わせした記憶があります。かなり講習待ちや日程が合わなかったことがあり、結果先伸ばしにしています。</p>

	<p>町内会と連携するなど、連携仕組みづくりが必要ではないでしょうか？ 平日都内勤務ですので、なかなか市政情報共有が難しいです。</p> <p style="text-align: right;">（５０代 女性）</p> <p>【警防課 回答】 ありがとうございます、心肺蘇生法やAEDの使い方を忘れないためには、２～３年に１度受講することが望ましいと考えておりますので、引き続き受講していただけますようお願いいたします。 １５人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しておりますので是非活用してください。</p>
3 4	<p>自治会の防災訓練に、消防署員や地域の消防団員の方々が駆けつけてくださるのは大変ありがたいことだと思っています。その時に心肺蘇生やAEDについて講習を受け、人形を使って練習のようなものをしましたが、いざというときに自分が正しく動けるかは自信がありません。</p> <p style="text-align: right;">（４０代 女性）</p> <p>【警防課 回答】 １５人以上の参加者が集まった際には、出前講座を利用していただけましたら職員が出向し講習を実施しております。 個人での受講につきましては、消防本部主催の救急講習会に参加していただけたらと思います。 普通救命講習では、初めての方に対しましても講師の救急隊員が丁寧に指導する様心掛けておりますので、是非受講してみてください。</p>

（２） その他市政に対するご意見やご感想

1	<p>スタンプラリーに参加しているお祭りは荒天中止せず、順延にしてほしい。もしくは屋根のある会場でのお祭りをしてほしい。あてにしてたお祭りが中止でスタンプが押せず応募できない。抽選はお祭りの中でやった方が盛り上がると思う。</p> <p>ホームページ等で我孫子市もエイプリルフールをやったらどうか。 例) 手賀沼で金の斧、銀の斧が見つかった！ 例) 手賀沼の水を抜いてみた。 例) 手賀沼から埋蔵金が発見！</p> <p style="text-align: right;">（２０代 女性）</p> <p>【商業観光課 回答】 「我孫子市おまつりスタンプラリー」に対するご意見を誠にありがとうございます。今後もより多くの方々に楽しくご参加いただけるよう、おまつりの開催方法やスタンプの押印方法、抽選会の実施方法について、いただいたご意見をもとに、スタンプラリー実行委員会にて検討していきます。</p> <p>【秘書広報課 回答】 企画としてはおもしろいと思いますが、市のホームページは市政情報や暮らしの手続き、イベント、緊急情報などを正確に発信することを目的としています。</p>
2	<p>我孫子駅南口でたまにある警察の（おそらく）一旦停止無視の取り締まりについて、捕まえることが目的になっているように感じる。非常にわかりにくい一旦停止であるため、本当に市民の安全を思うならもっと違う方法（表示を見えやすくするとか、PR活動など）を取るべきである。むしろ、警察が何人もいることで運転時に気が散って、逆に危ない。南口ロータリー全体の交通ルールも含めて改善してほしい。</p> <p style="text-align: right;">（３０代 男性）</p>

	<p>【市民安全課 回答】</p> <p>ご要望の件について、交通管理者である我孫子警察署交通課に確認しました。</p> <p>交通課の見解では、「止まれ」の標識のほかに路面表示もされており、視認性の問題はないとのことでした。また、駅前で歩行者が多いことから「横断歩行者等妨害」を監視するため、「見せる」取締りを実施しているとのことです。</p> <p>南口ロータリー全体の交通ルールについては、交通規制を含めて見直す必要性は、現状認められないとのことです。</p>
3	<p>首都直下地震対策特別措置法に基づく、緊急輸送道路の整備や燃料備蓄を増やす計画を示して欲しい。緊急対策地域として(災害対策基本法に基づく我孫子市地域防災計画ではなく)、どんな取り組みをしてきたのか教えて欲しい。また、我孫市の地域強靱化計画はいつ策定されますか？</p> <p style="text-align: right;">(40代 男性)</p> <p>【市民安全課 回答】</p> <p>首都直下地震対策特別措置法に基づく特定緊急対策事業推進計画については、地域防災計画等により、東日本大震災の被災地として、その教訓を踏まえた緊急輸送道路や備蓄全般について定めていることから、現在のところ個別に計画を策定する予定はありません。</p> <p>また、「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」に基づく国土強靱化地域計画の策定については、内容が全庁にまたがる、幅広い施策を取り込んだ計画となることから、策定に向け、近隣市の策定状況や内容の精査、スケジュールなどを調査・研究している段階で、現在のところ策定期間については未定です。</p>
4	<p>アビスタの図書館に1歳の子供と行き、少しでも話すと注意され何回も注意されたので退室した。それ以来行けない。</p> <p>本を借りてあげたいが、こんなに注意ばかりでは行けない。もう少し部屋を分けるとかできないものか。</p> <p style="text-align: right;">(20代 男性)</p> <p>【図書館 回答】</p> <p>いつも図書館をご利用くださりましてありがとうございます。この度は、ご不快な思いをおかけし、誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>図書館は、子どもから高齢者まで幅広い年代の方が利用する施設であり、誰もが気軽に利用できる施設です。図書館職員は、来館された皆様ができるだけ快適にご利用いただけるよう配慮し、他の利用者の方への理解をお願いすることも大切な務めであると認識しております。大人のフロアでのおしゃべりや話し声については、タイミングを見て適切に注意するように努めています。児童のフロアについては、絵本の読み聞かせ等で職員や保護者が声を出したり、子どもの話し声がしたりするのは、施設の性格上、ある程度はやむを得ないことと考えますが、大人のフロアまで響くような声の場合は注意をしています。この度の詳しい状況は不明ですが、子どものフロアの奥ならば通常の親子の会話は許容範囲かと存じます。どうぞそちらのスペースもご利用ください。</p> <p>日頃から図書館では館内の賑わい(騒音)やマナー違反等については苦慮していますが、子どもの成長を温かく見守りながらも、利用者の皆様がお互いに気持ち良く過ごすことができるよう、職員全員が丁寧で気持ちの良い接客を心掛けていくように努めていきます。</p> <p>なお、大人と子どもの部屋を分けるというご提案は、コスト等の課題があり難しいと考えます。どうぞご理解ご協力をお願いします。</p>
5	<p>天王台西公園に看板が排水溝に刺さった状態になっているので、危ないから違う場所に移動してほしい。子供の目の高さにあるので危ないです。</p> <p style="text-align: right;">(40代 女性)</p>

	<p>【公園緑地課 回答】 ご連絡ありがとうございます。現地を確認して違う場所に設置しました。</p>
6	<p>広報、アンケート、パブリックコメントなど住民の意見を市政に本当に生かす気はなく形式的に実施しているとしか思えません。</p> <p style="text-align: right;">(80代 男性)</p> <p>【秘書広報課 回答】 ご意見ありがとうございます。市では広く市民の方のご意見等を伺い、市政運営の参考とさせていただいており、eモニターの皆様からのご意見も参考とし、随時改善を行っています。広報あびこについても平成29年1月にeモニターアンケートを実施しており、いただいた意見を参考に、配置場所の拡大や防災などの特集記事を掲載しました。 また、パブコメの意見に対する対応については、ホームページに掲載しているとおり改善が必要なものについては修正等を行っています。 今後もアンケート等にご協力をお願いします。</p>
7	<p>市議会に関する市民アンケート結果はどうでしたか？教えて下さい。また、その結果を受け止めての感想や、今後の対応についてご回答下さい。</p> <p style="text-align: right;">(50代 男性)</p> <p>【議会事務局 回答】 「我孫子市議会に関する市民アンケート調査」につきまして、多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。 アンケート結果につきましては、現在、集計作業を進めていますが、取り急ぎ各項目の数値を取りまとめた速報版を市議会ホームページで公開しています。詳細版につきましては、集計が終わり次第、市議会ホームページ等でお知らせいたします。 今後の対応につきましては、市議会の各会派から推薦された議員8名で構成する議会運営委員会において、今回のアンケート結果等を踏まえ、議員定数について協議してまいります。また、市議会や市政について多くのご意見・ご要望をいただいておりますので、市議会に関するものは議員及び議会事務局職員全員で共有し、今後の議会運営の参考とさせていただきます。また、市政に関するご意見等につきましては、市執行部に報告いたします。</p>
8	<p>新木にはカスミができ、駅も新しくなりました。新木周辺は賑やかになりましたか？何か変化がありましたか？</p> <p style="text-align: right;">(50代 女性)</p> <p>【商業観光課 回答】 ここ数年で南新木の人口も増え、昨年には駅舎も新しくなり、駅南口に新たに2つのお店がオープンするなど、駅周辺の人出入りが活発になったように感じられ、賑やかになっていると考えています。</p>
9	<p>毎回のテーマの選択が良いと思います。</p> <p style="text-align: right;">(60代 女性)</p> <p>【秘書広報課 回答】 ご意見ありがとうございます。市では市政運営の参考とさせていただくために必要なテーマ及び質問を決定しています。市民の皆様からも取り上げてほしいテーマ等がありましたらご連絡ください。</p>